

水道事業の広域化の取組みについて

この度、島根県の「水道広域化推進プラン」が策定されましたので、概要を報告いたします。

計画の名称	島根県水道広域化推進プラン
目的	水道事業を取り巻く経営環境は、急速な人口減少や施設・管路の老朽化等に伴い急速に厳しさを増している。こうした状況から、広域化の推進により持続的な経営を確保していくため、広域化の推進方針や当面の取組み内容等について水道広域化推進プランを策定する。
広域化・共同化項目	<ul style="list-style-type: none">• 浄水場の共同設置等（市町村境にある浄水場の統廃合、県用水の有効活用）• 水質検査の共同化• 薬品、水道メーターの共同購入• 各種システムに係る広域化、共同化• 浄水場等の遠隔監視業務の共同化• 料金事務の共同化• 災害時、緊急時の応援体制• 人材育成、技術者不足への対応• 経営統合